

ハッカソンで得た学び

登壇者: かぐ

自己紹介

かぐ (Kagu3)

- バックエンドエンジニア
- ITエンジニアキャリア相談・雑談集会 主催
- 11月からSlerに転職

発生した問題

- アプリのアイデアが思いつかない
- 動画制作が成果物に入っていたのに、無意識に後回しにした
- 仕様書の間違いによるコミュニケーションエラー & AIのハルシネーション

問題1: アプリのアイデアが思いつかない

問題のジャンル

- ビジネス（インプット）

原因

- アイデアを思い浮かぶようなインプットがそもそもない

どうすればよかったか

- 普段からビジネスに役立つ情報を収集＆整理するように心がけておくべき

問題2: 動画制作の後回し

問題のジャンル

- マネジメント（WBS作成）

原因

- よくわからない＋肯定的に最後に行うものだったため、後回しにしてしまった
- 作業自体の後回しは問題でなかったが、**検証のタスクが抜けていた**

どうすればよかったか

- よくわからないものほど先に検証が必要
- **検証自体をタスク化**

問題3-1: AI駆動開発での仕様書管理問題

問題のジャンル

- 開発手法（AI駆動開発）

原因

- 仕様書を常に最新にしていなかった

発生した問題

- AIのハルシネーション: 仕様書＝プロンプトなので、AIが間違った仕様に従ったコードを出力
- AIコードレビューの誤り: 間違った仕様に基づくレビュー

解決策

- 仕様書を常に最新にする

問題3-2: チーム内コミュニケーション問題

問題のジャンル

- マネジメント（コミュニケーション）

原因

- 仕様書を常に最新にしていなかった

発生した問題

- **チーム内の混乱:** 仕様書を管理していないメンバーが、何が正しいかの判断ができなくなる
- **作業の停滞:** 正解がない状態のため、作業が進行できないor間違える

解決策

- 仕様書を常に最新にする

問題と解決策のまとめ

問題	解決策
アプリのアイデアが思いつかない	常にアンテナを張ろう
良く分からないものを無意識に後回しにした	良くわからないものは検証のタスクを必須とする
AI駆動開発での仕様書管理問題	仕様書は常に最新にしよう
チーム内コミュニケーション問題	仕様書は常に最新にしよう